

令和元年度第4回インターネットモニターアンケート調査
「県水だより」「千葉県営水道事業の取り組み」「安全でおいしい水」について

問11

「安全でおいしい水」に関する自由意見

「安全でおいしい水」に関するご意見またはご要望があれば、自由にご記入ください。

(おいしい水づくりの取り組みについて、どのようなPRやイベントを期待するかなどのご意見を頂ければ幸いです。)

247名の方から回答をいただきました。その中のいくつかのご意見をご紹介します。

1. おいしい水づくりの取り組みについてのPRやイベントについて(121件)

年代	性別	意見
50歳代	男性	例えば大型ショッピングモールなどで来場者に、水の飲み比べなどをおして「おいしさ評価」をしてもらい、その結果を県水だよりに掲載する、などという案はいかがでしょうか。
50歳代	男性	赤ちゃんにも水を飲ませたいので、安全の取り組みを継続お願い致します。赤ちゃんがいるので思いつきましたが、子ども向けの幼稚園、保育園での水道水の啓蒙イベントを開き、小さいうちから水道水に親しんで頂くのはいかがでしょうか？
40歳代	女性	色々取り組みをされて頑張っているとは思いますが。ただ取水する水の条件が千葉は悪いので、自然の多い県よりは不利なのかなと思ってはいます。おいしい水をアピールするのは難しいかと思いますが、地道に安全性などを説明していくしかないのかなと思います。
30歳代	男性	SNS上での情報発信を増やしてほしい
40歳代	女性	水道水は安全。それが当たり前な世の中(日本)は本当に幸せだと思います。工場見学が人気ですし様々な設備を見学できる機会を増やし、アピールしてほしいです。
40歳代	男性	イベントは不要です。安全な水の供給に専念してます。と紙面でアピールされていればOKです。
50歳代	男性	鉄道等、公共機関等にポスター提示をし、PRする。
60歳代	男性	あるのが当たり前との意識を万人が持っている現在、安全で不変的な供給はコスト負担の上で成り立っている事を、あらゆるメディアでアピールすべき。ウォーターサーバーなどの高額負担をして飲料水を購入していても、水道料金を高いと思っている人たちは、トイレや風呂、洗浄用としての価値観で、水道水は飲料水としての価値観を持っていない。
40歳代	女性	お金のかからないPRを前提に浄水場見学や、夏休みの自由研究にも役立つような水をきれいにするのに必要な工程を学ぶ夏休み化学実験室等の企画をしてみてもどうでしょうか。
40歳代	女性	区民祭りでの紹介ブース
30歳代	女性	PRは、千葉駅など大きい駅でキャラクター着ぐるみを使ったイベントが目を引きやすく、周知しやすいかなと思います。原発の影響が目に見えないので心配があります。なるべく汚した水を流さないで欲しいなど、浄化するのは大変だともっと周知してもらいたいです。
30歳代	女性	大型スーパー、イオンやアリオなどで親子で参観可能なイベントがあると参観しやすいです。
40歳代	女性	イベントは必要ないような…
70歳以上	女性	今までと同じように、災害時の対応や楽しいクロスワードなどを掲載して下さい
70歳以上	女性	PRやイベントがあまり知られていないように感じます。学校や公民館への出前授業が効果あると思います。高齢者は時間がありますから参加率は高いと思います。
50歳代	男性	水が安定供給できていなかったり、直接飲めない事例を紹介して、日本の水道事業は世界一の水準であることをもっと認識させる活動をしてほしい。
60歳代	女性	千葉テレビ等で、放送する。
30歳代	女性	水の飲み比べのイベントなどがあると面白いと思う。
50歳代	女性	このアンケートに答えるため、県水だよりを読みました。大切な内容ですし、紙面も工夫されていますが、1月1日に届いたときには読んでいませんでした。もったいない。この情報過多の時代に埋もれてしまっています。県の広報誌とまとめるなど、雑多な数の中に埋もれてしまわない工夫があればよいと思います。
30歳代	女性	県水だよりのメルマガ配信などしていただければよいと思います。
40歳代	男性	県水だよりによる情報発信を継続して欲しいです。ペーパーレスの時代と言われていますが、結構重要だと思います。
50歳代	男性	学校教育活動をしていく。
50歳代	女性	水道水のPRイベントをスーパーなどの入り口などでするのは難しいですか？(ペットボトルの水売ってますもんね…)とはいえ、浄水器も売ってるので、出来なくもない？特別な場所よりも、いつも行く場所でのPRの方が大勢に届くのでは？電気の自由化などで、ガスや電気のPRイベントをスーパー入り口で見かける機会も多かったの。
20歳代	女性	美味しい水であると宣伝して欲しい
40歳代	女性	暖かい季節になるとひと昔の水道水は、ぬるま湯のような水が蛇口をひねれば出たものです。そして僅かでも臭いやすい。パソコンを使って水道についてのクイズをすとか、展示物を見る、子供向けにシールを配るなど。
40歳代	女性	昔の水道水と今の水道水を飲み比べて、どれくらい美味しくなったか、というイベントがやっていたら、飲み比べてみたいですね。
60歳代	男性	安全でおいしい水を提供するためには、コストがかかることについて、県民に理解を求め努力を継続することが大切だと思います。
40歳代	女性	夏休みの自由研究で、水の水質検査をするまで、ウォーターサーバーの水しか飲まなかった長女が、浄水器を通した常温の水を普通に飲むようになりました。やはりただ安全という新聞に書いてある内容よりも、実際に自分の目で確かめた方がインパクトがあるのだなと思いました。
50歳代	女性	お金をかけてPRすることは批判もあると思います。「県水だより」の内容を充実させれば十分なのではないでしょうか。
70歳以上	男性	可能な限り、各種イベントに積極的に出展して、多くの方々の理解を得るようにして下さい。
50歳代	女性	公共団体はテレビコマーシャルや電車内の広告等は利用できないのでしょうか？大型ショッピングモールのイベント会場でお年寄りや子供にもわかるように水づくりの行程を説明し(模型やパネルを活用)、実際に水道水を飲んでもらって感想を聞く、のようなイベントを実施してもらいたいです。
60歳代	男性	ポタリちゃんをコミュニケーションの材料にしながら、明るく楽しいイベントの開催を希望します。
40歳代	女性	地震の際、給水が止まった地域などで、対策をポスター掲示する。地域のイベントで、映像やジオラマなどで、工夫している点や巷の不安に対するアピールをしてみてもいかがでしょうか。
60歳代	女性	蛇口から出る水がどうやってここまで来るのかを、色々な方法で知らせていただけるとよいと思います。今は、なんでも漫画で簡単に読めるのが流行っているようなので、そういう方法もよいかと思っています。
70歳以上	男性	職員の方々の仕事量が大幅に増えると思いますが浄水場等の見学会をもう少し頻りに開催して少しでも多くの県民にPRすることが必要だと思います。

50歳代	女性	原発事故の影響があるのではないかと思います。若い世代に飲ませるのは不安なので、市販のミネラルウォーターを飲ませている。「県水だより」も新聞折込なので新聞を購読しない人には読んでもらえないので、意味がないかなと思う。アプリとかSNSでダムの写真や景色の写真を載せたりして、興味を持たせ、役所のお堅いイメージを払拭するようにしたサイトを作り、広めたらどうでしょう。
60歳代	女性	災害に備えて水道管の耐震化がすすめられているようですが、進捗状況がわかるように地図で表すなど（終わったところ、大まかな予定年度など）、数年に一度でもよいので示していただけると信頼が増すと思います。
50歳代	女性	ぼたりちゃんがとてもかわいいので、もっと活動に貢献できると思います。千葉テレビでぼたりちゃんのアニメを放送するなど。
40歳代	女性	子供が絵に興味があるのでポスターコンクールはとて面白い企画だと思います。子供が水の事を考える良い機会だと思います。
30歳代	男性	SNS社会になりつつあるため、ユーチューブやフェイスブックなどのネット媒体を積極的にPRするべきだと思います。また海外への発信もすることで、いい意味で取り上げてもらえれば、よりPRになるかと思っています。今後のターゲットを見据えれば若者が主となるので、SNSの活用方法に期待いたします。
70歳以上	男性	参加しやすいイベントを企画し、広報していただきたい

2. 「安全でおいしい水」について（52件）

年代	性別	意見
30歳代	女性	消毒の方法を明らかにしてほしい。
70歳以上	男性	長期的に安全でおいしい水を安価で提供に期待しています。
70歳以上	男性	「おいしい」と言う表現が、私にはどうもピンときません。ジュース等の味が付いているものを想像してしまうからかも知れませんが・・・。味については、無味無臭であれば十分満足です。
60歳代	女性	夏は塩素の匂いがキツイのは、水道管が暖められているからなのかもしれないと思いました。冬になり塩素の匂いがしなくなっていると思いました。
20歳代	女性	引き続き、安全でおいしい水の安定供給に期待申し上げます。
50歳代	女性	飲料水としては、正直言って美味しいとは思いませんが、安全であることには信頼しております。これからも安心安全な水をお願いいたします。
60歳代	男性	水道水においては、自分では夏場のお風呂に入った時に、塩素のようなにおいを感じる時がある。飲んだ時に、たまに少し感じる時があった。
60歳代	女性	県水だよりに「ヤカンやナベのフタをあけたまま約5分間沸騰を続ける」とトリハロメタンを除去できるとあったので、実行している。
60歳代	女性	たまに沸かしても薬品っぽい味が残る事があるのでそれがなくなったら嬉しいです。
70歳以上	男性	安全でおいしい水道水をいつでも供給できるようお願いします。
60歳代	男性	おいしい必要はない。安全であること以外にない。
50歳代	男性	技術がもっと進むことよっての塩素の匂いを無臭化してほしいです
70歳以上	男性	何時になっても、安心して水を飲める様に安全性をまもってほしい。
40歳代	女性	出来れば水に塩素を入れない方法があればうれしいです。
30歳代	女性	たまに塩素臭が気になる時があるので、その時の対処法があれば知りたい
60歳代	男性	これからも安心、安全な水の供給お願い致します。
60歳代	男性	残留塩素をかぎりなく減らし、臭いのしないおいしい水を作ってください。

3. 災害対策や設備の管理について（23件）

年代	性別	意見
50歳代	女性	古い水道管の更新。耐震性があり、安全なものに。井戸水もつぶさず、災害用に残していくべき。
60歳代	男性	安全な水のため水源地の水質管理の徹底を望みます。
60歳代	女性	予算等、可能範囲での対応しかできないでしょうが、古い埋設水道管の交換も順次、宜しくお願い致します。
70歳以上	男性	昨年の台風では停電に会いましたが、水道水の断水はありませんでした。しかし、停電・断水となると背筋が寒くなります。水道水の安定供給を第一義によりしくお願いいたします。
30歳代	女性	普段は浄水器があるので、あまり飲みませんが、災害時などのストック用に安価で売っていたり、汲む用のペットボトルを配布したりすると使うのではないかと思います。
70歳以上	男性	新しい技術や設備能力の向上を期待しております
40歳代	女性	うちは、今のところ水道水には不満はないが、ニュースなどで水道管が老朽化しているらしいという情報を聞くと、この辺りはどうなっているのかな？と不安に思う。ガスの点検など、数年に一度あるように、お水の点検もあと一層安心するのと思う。
40歳代	女性	昨年の台風で、山に手が入らないことが倒木や荒れることに繋がると知りました。何もしないことが自然ではないのです。PRやイベントも大事だけれど、水源や自然環境の保全を市民レベルでしないとイケないのではと思います。
60歳代	男性	安全が最優先です。安定も同様に重要な点だと思っています。おいしさはその次で、余程塩素臭がひどくなければ、通常は沸騰させてから飲料に用いるので、懸念していません。今後は老朽化対策も必要でしょうから、水道水の価格も維持しながら安全・安定を優先して欲しいです。

4. 事業運営について（17件）

年代	性別	意見
40歳代	女性	PRやイベントにはあまり期待していません。イベントより水道水が美味しくなればそれでいいと思います。水道事業にお金を使ってください。
50歳代	男性	民間や外国企業への委託は反対
60歳代	男性	限られた予算のなかで事業実施されているわけで、その中で安全・安心の水供給を行っている行政はさすがだと思います。我が国の水質基準をクリアしていれば、来訪される外国人の方々も安心して千葉県の水を利用できることと思います。
70歳以上	男性	現在の取り組みで良いと思います。
70歳以上	男性	命の水であり、安全で安心の品質、生活を圧迫しない価格で、天災にも耐えられる、公共事業であり続けることを期待しています。
40歳代	男性	これからも安定した運営をしてください
70歳以上	男性	現状の水処理と管理（検査等）を今後も継続して欲しい。
60歳代	男性	取水地の情報があるとより安心ができています。その反面、取水地を公表すると安全性が担保されないことも考えられます。取水地を県が所有を県が管理願います。
60歳代	男性	これまでの体制を維持していただければ、良いと思います。

5. 其他のご意見（34件）

年代	性別	意見
30歳代	男性	特に不安はありません。
60歳代	男性	浄水場の見学会があれば（実施されているかもしれませんが）行ってみたい。水道事業や水源への関心が高まった。住民に一番身近な「環境問題」と思います。今後も関心を持ち続けていこう、と思います。
70歳以上	男性	今の所十分に満足しています
40歳代	男性	十分取り組んでいると思う
60歳代	女性	何の心配もなくありがたく毎日飲んでいます。あることが当たり前で、という気持ちにならず、感謝を忘れないで毎日生活しています。災害に会われた方々の辛さを忘れずに。
60歳代	女性	災害用に保存した水を、洗濯に使っては循環させています。馴れてくると、生活の一部になるものですね。でも容器の衛生状態はどうなのか、少し心配。時々消毒したほうが良いのでしょうか。
50歳代	女性	節水昔（昭和時代）よりも言われなくなったような気がします。皿洗いや洗濯、洗髪等で、石鹼を少なくしたり油をふき取ったりして、節水を呼びかければ環境保全に役立つと思います。
70歳以上	男性	現状で十分です。
40歳代	女性	いつもありがとうございます。
60歳代	男性	特に不満を感じることはない。